

希望を持って地域に福音を広めます!

長津田みなみキリスト教会 牧師 油井 義昭

いつも長津田みなみキリスト教会のためにお祈りとお支援を心より感謝します。

「あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかってきたことを感謝しています」(ペリピンへの手紙 1 章 5 節)

2013 年 11 月 10 日に開拓教会がスタートしてから 1 年 8 か月が経ちました。2014 年 1 月に JECA の関連教会となりました。2014 年 11 月と 2015 年 5 月の二回 JECA 加盟準備セミナーを持ち、2015 年 6 月 7 日(日)の教会総会で JECA 加盟申請決議をしました。

2014 年、教会はホームページの開設をはじめ、地域の大人と子供に対して教会案内のチラシを作成し、新聞折り込みやチラシ配布をして、教会の存在を知らせ、諸集會に招きました。2014 年 7 月から月一回、パッチワークの会を始めました。外部から 3, 4 人が集っています。2014 年 11 月 9 日(日)第二回教養セミナー「歴史を生きるキリスト者に学ぶ—高山右近」には新来者 2 名でした。11 月 22 日(土)の第一回のバザーには地域の大人 18 人、子供 8 人が参加しました。クリスマスの集い(ミニコンサート)には新来者 6 人が参加しました。教会学校は近所の子供たち 6 人が来たり来なかったりで、出席が安定していません。出席者ゼロが多いのが現状です。礼拝は 22 人位が集まっています。

2015 年は 4 月に第三回教養セミナー「イスラム社会と十字軍」をし、新来者は 3 名でした。7 月 11 日(土)にはトリオ・エスポワールを迎えてコンサートを持ちました。教会はまだ地域に認定されていません。地域の人々に教会の存在を知らせる働きを地道に進めたいと願っています。開拓教会が主に喜ばれる伝道が出来るようにお祈りください。

開拓への思い

尾中 孝子

札幌の小学校時代、父母は北一条教会に通っていましたが、私と姉は歩いて行ける北一条教会山鼻伝道所の日曜学校に通っていました。近くに通える教会があることの大切さを感じて育ちました。教会のない長津田南側に教会を! というビジョンで開拓が始まりました。南側に住んでいる方々がこんな所に教会が! ここに教会があつて良かった! と思われる拠点になれたらいいなと思って開拓に参加しました。設立から 1 年 7 か月。会員も増え、伝道活動の教養セミナー、映画鑑賞、コンサート、特別講演会、バザー、クリスマス等々、主を真ん中に会員が心を一つにして歩んでいます。これからも主の導きがありますようにと祈っています。

JECA 正式加盟に向けて

総務部 長尾 秀典

教会設立時からの私たちの願いでありました JECA の加盟については、昨年 1 月の南関東地区運営委員会にて関連教会として承認され、その後、麻溝台キリスト教会の山村英夫先生を講師としてお招きし、加盟準備セミナーを開くことができました。この度、総会の決議を受け、正式加盟の申請ができたことは、私たちが JECA の一員として歩みを始める第一歩と考えています。

長津田キリスト教会との役員連絡会

長尾 秀典

母教会の長津田キリスト教会との交流は、役員同士の連絡会からスタートいたしました。現在、3 ヶ月に 1 回を目途に、お互いの教会を歩き来し、近況の報告、イベント等の情報の交換をメインに交流を深めています。

合同青年会★Sukiyaki パーティー@長津田キリスト教会

中谷 恵里子

4 月 19 日(日)の午後、長津田キリスト教会との合同青年会の時をもちました。お互いに良く知っている人、はじめましての人、そこには色々な人が集い、みんなですき焼きを作りました!! 美味しく、楽しく、本当に感謝な交わりの時でした。それぞれに遣わされている場所、礼拝を捧げる場所は違いますが、まことの牧者であられるイエスさまの名のもとに、これからも神さまの家族として励まし合っていけますようにと、心からお祈り致します。長津田キリスト教会の皆様、本当にありがとうございました!



〈4 月 19 日 合同青年会 於：長津田キリスト教会〉

第2回教養セミナー「高山右近」を受けて

室井 みゆき

高山右近については安土桃山時代のキリシタン大名ということぐらいしか知りませんでした。今回のセミナーにより、いかに信仰の篤い方であったかを学ばされました。

右近の生涯は「命を与えてくれた神の愛、自分は神の前に罪人であり、神に救われなければ生きていけない存在である。」という信仰を持ち、それを実践した一生だったと思えました。右近の「神の義に応じて生きる。」という生き方と行動は現在の私たちへの大きな励ましと手本である思いました。

右近の歴史を学ぶことを通し、信仰を持ち実践することの厳しさ、神様の愛と救い、神様への感謝を覚えました。心より祈らずにはいられませんでした。

第3回教養セミナー「イスラム社会と十字軍」を聴講して

石川 隆



十字軍とイスラム社会との数世紀にわたる抗争に和解があったのか。

11世紀末の第一次十字軍(1096-1099年)から13世紀末に至る数次の十字軍派遣は、西洋社会の拡大となるが、この間、和解の例は見られず、決着は敗者から勝者への領土分割に終始したようだ。従って、2001年春、ヨハネ・パウロ二世がなされた「十字軍派遣への謝罪」と、同年9月19日の「憎悪の連鎖を断ち切るように」との訴えが、この種の唯一の歴史的発言であったとのことである。

15世紀以降、サラセン文明を取り入れて開花した、西欧社会による大航海と植民地化(多くのイスラム教国を含む)、中東諸国での石油資源の開発と搾取などは世界の分裂を招き、20世紀初頭の、英国の三枚舌外交によるパレスチナ分割とイスラエル建国(1916年)で分裂は決定的となった。さらには近年、自由市場経済を至上とする経済優先で、日和見的なアメリカ外交によるイラク戦争、アフガニスタン介入など、混乱と憎悪は増すばかりである。この辺の実情を細かく説明していただき、隔たりの根深さを実感させられたセミナーであった。

～行事予定～

7/24(金)	教会学校 夏休みのおたのしみ会	11/20(金)	「セレブレーション・オブ・ラブ with
8/30(日)	教会学校 アイスクリームパーティ	-22(日)	フランクリン・グラハム」に参加(日本武道館)
9/27(日)	第四回教養セミナー「歴史を生きた キリスト者に学ぶー 細川ガラシャ」	12/20(日)	クリスマス礼拝
10/24(土)	バザー	12/23(水)	子どもクリスマス会、クリスマスの集い

～会計報告～

—会堂報告(2014年度)—

収入 献金 4,800(千円)(うち 外部から2,640(千円))

支出 教会債返済 15,700(千円)、諸経費 130(千円)

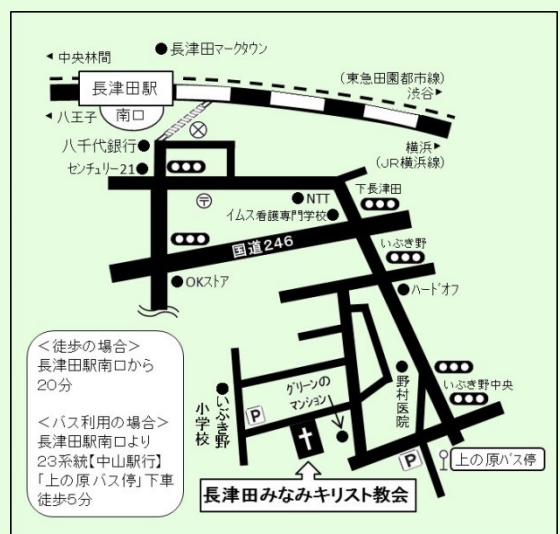
教会債残高 24,600(千円)

教会債返済のために、なお多くの必要がありますので、今後とも献金をご検討下さいますようお願い致します。

～祈りの課題～

1. 長津田南部の地域伝道のために。
2. 教会学校に子どもが与えられるように。
3. 教会堂購入費(教会債2460万円)の返済のために。
4. 教会形成と2015年度の教会活動のために。

いつもお祈りと献金で支援して下さい。心より感謝いたします。



発行者:長津田みなみキリスト教会ニュースレター発行委員会
連絡先:〒226-0028 神奈川県横浜市緑区いぶき野 23-16

TEL&FAX : 045-532-5572

Eメール:nagatsuda.minami@gmail.com

ホームページ: http://www.nagatsutaminamichurch.com

献金窓口:郵便振替 00210-7-51559

